

第7回SK胃瘻セミナー開催のお知らせ

(しずおか(S)こども(K)いろうセミナー:SK胃瘻セミナーと改めました.)

春暖快適の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、院内医療従事者に対する胃瘻セミナーをはじめて3年、患者さん、特別支援学校、在宅支援施設、院外医療従事者向けのセミナーからは、2年がたちました。

いつも『終わった後で気がついた』、『案内が正式でなく、出張許可が下りなかった』などおしかりを受けます。案内はできるだけご期待に添うようにします。

最近、セミナー後のアンケートが、『胃瘻を造ったけれどトラブルばかり』『何も変わらない』というネガティブな意見から、『食事を謳歌しています!』『食事を作るのが楽しい!』などポジティブなものに変わってきています。うれしい限りです。

それと同時に、『無理矢理全員に胃瘻に造らせようとしている』など、胃瘻の情報を十分得ていない方からの誤解した意見もまだ多くあります。

これからも、適切なタイムリーな情報を流したいと思っています。施設関係者の方も、是非ご出席下さい。

内容は毎回、前回は振り返りながら、途中から参加する方が違和感のないようにしております。(雑誌『難病と在宅ケア』の5月号に胃瘻セミナーの内容の執筆を依頼されましたので、これもご参考下さい。)

今回は、胃瘻造設後のトラブルのひとつ、『ダンピング症候群』をテーマとして企画しました。

2009年6月5日金曜日 13時からこども病院大会議室で

『胃瘻手術後のダンピング症候群について』

小児外科、神経科から、いつもの胃瘻の基本と同時に、話したいと思います。

保護者の方々も是非とも参加していただきたいですが、特別支援学校、在宅支援施設、一般開業医、医院で働く方もご出席下さい。

2009年4月22日

静岡県立こども病院 胃瘻勉強会企画
神経科 渡邊誠司

(お問い合わせは、地域医療連携室まで)